



借り、土木行政を進めていくため、間口を広げた。  
 ⑩健康管理システム改修業務により、マイナンバーカードを保険証代わりに使えるようになるのか。  
 ⑪今回は、転出入時に検診結果の情報を共有するための改修となる。保険証として使えるかはどうかは別件だが、今後順次移っていく。  
 ⑫行政報告に新型コロナウイルス接種状況を追加してほしい。  
 ⑬今年度については、緊急的な予防接種のため、掲載していないが、定期接種になれば、報告する予定。

▽議案第4号

令和3年度国保診療所特別会計補正予算

医療従事者の勤務環境の改善及び向上のため、発熱者等診察・検査医療機関勤務改善支援事業の予算を調整する。

▽議案第5号

令和3年度介護保険特別会計補正予算

保険事業勘定で、国と道の負担金、補助金に超過交付があったことから、返還のため、1千1百17万9千円増額。  
 歳入では、令和2年度の社会保障診療報酬支払基金からの交付金に不足が生じたため、84万9千円を新規計上する。

▽意見書の提出

- ・林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- ・コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書
- ・国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

## 地域の課題をとらえて

### 3氏が一般質問



無量谷 隆

#### オンラインによる在宅勤務の可能性

①町職員が職場で勤務できない状況があった場合、自宅においてオンラインによる業務を行う仕組みは構築されているのか。  
 国も現在、在宅勤務を勧めている中、町で実際に検証し、問題点を探ることで、災害時にも応用できるのではないか。

- ・オンラインによる在宅勤務の可能性
- ・ブラックアウトの検証
- ・斎場のバリアフリー化

#### ブラックアウトの検証

②胆振東部地震により、全道規模で停電が発生した際、電源確保に多大な時間を要した。  
 このような災害の場合、役場は町の司令塔の役割があるが、これまでどのような対策をとってきたのか。

#### 町長 在宅勤務の仕組みは構築はしていない。また、オンライン業務の可能性調査は、調整と時間が必要なことから、行うべきなのかを検討する必要がある。

災害時の対応は幌延町の場合、職員総出となるため、在宅勤務は考えてない。

#### 町長 可搬型の非常用発電機や暖房器具、照明器具などを購入し、備蓄品を一層充実させた。

これまでの防災協定に加え、追加で町内事業者と防災協定を締結し、迅速に対応できるように備えた。

また、出前研修として、「災害図上訓練」を開催し、防災意識の向上を図った。

③各農家に自家発電機が導入され、非常用電源接続装置が付いた。しかし、受入先の乳業メーカーにおいては、十分な電源確保が